

第193期 報告書

2024年4月1日 ▶ 2025年3月31日



ミッション・ビジョン

MISSION

「ずっといい」を創造する

私たちちはこれまで「丈夫で長持ち」を大切に、100年以上にわたって質にこだわったモノづくりに励んでまいりました。その想いを継承・拡張し、これからは一人ひとりの暮らしに寄り添い、「ずっといい」と思ってもらえるものや体験を提供していきます。時間が経つほど大事にされ、価値が生まれるような「ずっといい」暮らしや生き方をみなさまとともに創造していくことを目指します。

VISION

人生に物語を、社会に豊かさを。

「ずっといい」を創造することで、人生に驚きや感動や心地よさが芽生え、一人ひとりに物語が生まれます。一人ひとりの良質な毎日が積み重なり、未来には新しい文化が生まれ、社会は豊かになっていきます。私たちは人生に物語を、社会に豊かさをつくっていく会社を目指します。

社長ご挨拶



2025年6月
代表取締役社長

青野元一

皆さまにおかれましては、平素は格別のご支援をたまわり厚くお礼申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境が改善し、景気は緩やかな回復傾向にあります。一方で消費者物価の上昇は続いており、更に、中国経済の先行き懸念や米国の政策動向に対する不確実性など、先行きは不透明な状況が続いております。

靴業界におきましても、業界全体がシルencingしており、ファッショナリーやワーカスタイルの多様化等により、特にビジネスユースの革靴は需要が縮小傾向にあり、加えて消費者物価上昇に伴う節約志向の継続、原材料・商品仕入原価の高騰等により厳しい経営環境が続いている。

このような環境のなか、中期経営計画2年目の実績は、消費者のワークスタイルや購買行動の多様化、猛暑等気候変動への十分な対応ができず、目標数値を下回る結果となりました。現下の状況を鑑み、中期経営計画3年目を迎えるにあたりその一部を見直し、商品開発力と販売戦略の強化を図り、収益性の改善とデジタルデータの利活用によるビジネスモデルの構築に取り組んでまいります。

特に主力である「REGAL(リーガル)」は、本年2月に新たなタグライン「Always feel good」を設定し、23年ぶりにブランドロゴを刷新、企業ミッションである「『ずっといい』を創造する」を具現化する基幹ブランドとして製品・機能・サービスを繋ぐ一貫体制により、お客さまへの提供価値を高めてまいります。

将来にわたって変化に対応し、事業の発展をとおして持続可能な社会の実現に貢献し、お客さまの人生に物語を、社会に豊かさをつくっていく企業を目指し、常に変革と新たな可能性に向けて挑戦をあきらめない姿勢で取り組んでまいります。

今後とも、変わらぬご支援、ご愛顧をたまわりますよう、よろしくお願い申し上げます。

役員 (2025年6月24日現在)

代表取締役社長	青野元一
常務取締役	白崎裕公
取締役	横尾厚史
取締役	小林真一郎
取締役(社外)	山本真
取締役(社外)	上田美帆
常勤監査役	古賀辰哉
常勤監査役	内堀慎一
監査役(社外)	中川ゆき子
監査役(社外)	西田章

関係会社 (2025年3月31日現在)

卸売子会社
株式会社リーガル販売

小売子会社
株式会社リーガルリテール
上海麗格鞋業有限公司

生産子会社他
岩手製靴株式会社
岩手シユーズ株式会社
チヨダシユーズ株式会社
株式会社ニッカエンタープライズ
株式会社リーガルビジネスサポート
香港麗格靴業有限公司 他

※第2四半期(中間期)後に発表の
中間報告書(WEB版)もご覧ください



業績のハイライト

当期におきましては、外部ECモールへの取り組みを強化したことなどにより、自社ECを含めたネット通販は伸長したものの、ワークスタイルや購買行動の多様化、温帯による急激な気候変動への対応が十分には至らず、季節商材やビジネスシューズが苦戦したこともあり、売上高は23,558百万円(前年同期比0.7%減)となりました。

利益面につきましては、在庫効率改善施策等の効果もあり、売上総利益額は増益となりましたが、業務委託料を含めた人件費や販売促進のための広告宣伝を強化したことによる販売費及び一般管理費の増加により、営業利益は397百万円(前年同期比23.4%減)、経常利益は497百万円(前年同期比7.3%減)となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、投資有価証券売却益などにより、700百万円(前年同期比63.8%増)となりました。

(単位:百万円)

業績の推移	2024年3月期	2025年3月期
売上高	23,731	23,558
売上総利益	11,260	11,441
販売費及び一般管理費	10,742	11,044
営業利益	518	397
経常利益	536	497
親会社株主に帰属する当期純利益	427	700

キャッシュ・フローにつきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは、棚卸資産の増加などがありましたが、税金等調整前当期純利益を計上したことなどにより226百万円の収入(前年同期は1,049百万円の支出)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出などがありました。投資有価証券の売却による収入などにより、183百万円の収入(前年同期は296百万円の支出)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは借入金の返済などにより、1,745百万円の支出(前年同期は186百万円の支出)となりました。

この結果、当期末の現金及び現金同等物は前期末比1,411百万円減の3,729百万円となりました。

(単位:百万円)

キャッシュ・フローの推移	2024年3月期	2025年3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,049	226
投資活動によるキャッシュ・フロー	△296	183
財務活動によるキャッシュ・フロー	△186	△1,745
現金及び現金同等物に係る換算差額	75	2
現金及び現金同等物の期末残高	5,140	3,729

財務のハイライト

総資産につきましては、借入金の返済などによる現金及び預金の減少や受取手形及び売掛金が減少したことなどにより、前期末比1,538百万円減の26,258百万円となりました。

負債につきましては、借入金の減少などにより、前期末比1,833百万円減の13,512百万円となりました。

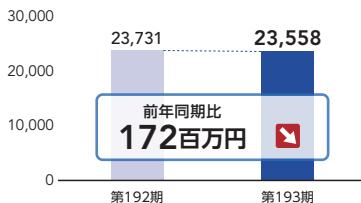
純資産につきましては、自己株式の取得があったものの、親会社株主に帰属する当期純利益を計上したことによる利益剰余金の増加などにより、前期末比295百万円増の12,746百万円となりました。

自己資本比率は48.5%と、前期末比4.0ポイント増加いたしました。

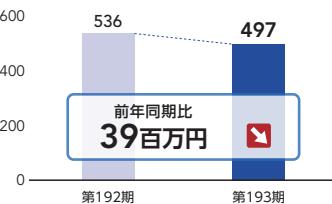
(単位:百万円)

財務の推移	2024年3月期	2025年3月期
流動資産	16,478	14,958
固定資産	11,318	11,300
資産合計	27,796	26,258
流動負債	12,849	9,329
固定負債	2,497	4,182
負債合計	15,346	13,512
純資産	12,450	12,746
負債及び純資産合計	27,796	26,258

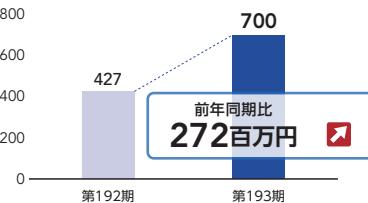
■ 売上高(百万円)



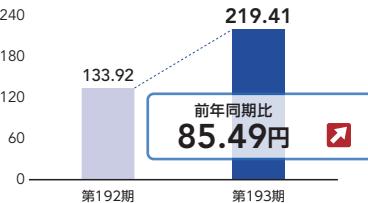
■ 経常利益(百万円)



■ 親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)



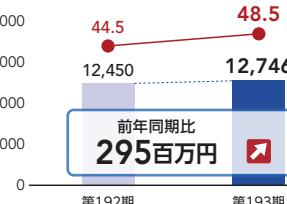
■ 1株当たり当期純利益(円)



■ 純資産額(百万円)



■ 自己資本比率(%)



「REGAL」が23年ぶりにリブランディング

REGAL
Always feel good

新たなブランドタグラインの「Always feel good」はひとり一人のお客さまの理想にしっかりと向き合い、お客様の日々にフィットする心地いい体験を、ずっと届け続けたいという想いが込められています。

またブランドロゴは、森を散歩しながら深呼吸をしたときの、心が洗われるような凜とした空気をイメージして創られています。シンプルさと個性が共存したおやかな字体と、森を感じさせるフォレストグリーンを採用しました。

商品・機能・サービスを繋ぐ一貫体制により、「REGAL」は「Always feel good」を提供し続けます。



「REGAL」リブランディング
の詳細は[こちら](#)



新製品の紹介

春“夏夏”秋冬サンダルに注目

“夏場に快適に履けるサンダルが欲しい。できれば通年履けるようなソックスにも合わせられるデザインだとより嬉しい。”

そんなお客様のご要望にお応えして、「REGAL」として夏以降にも履けるサンダルをご提案します。

■MEN'S



夏場に快適に履けて、ソックスにも合わせられるデザイン。



足のホールドを調整できる機能性に優れたスポーツサンダル。

■LADIES



ソックスと合わせて長いシーズン着用できるのも嬉しいポイント。



やわらかな足当たりで素足はもちろんソックスとも好相性。

新製品の詳細はこちら



MEN'S



LADIES

サステナビリティへの取り組み

地域社会への貢献活動報告

私たちのミッションは“ずっといい”を創造すること。

私たちはこれまで「丈夫で長持ち」を大切に、100年以上にわたって質にこだわったモノづくりに励んでまいりました。

その想いを継承・拡張し、これからは一人ひとりの暮らしに寄り添い、「ずっといい」と思ってもらえるものや体験を提供していきます。

■第7回ファンミーティング (2025/2/22 新浦安本社にて)

OFFICE TOUR



LEATHER CRAFT



REBRANDING



FREE TALK



「第7回ファンミーティング」の詳細はこちら

■第8回ファンミーティング (2025/5/16 新潟工場にて)

FACTORY



HANDS-ON



FREE TALK



「第8回ファンミーティング」の詳細はこちら

新店舗の紹介

REGAL SHOES 最新オープン情報

地域の皆さんに愛されるお店を目指し、こだわりのメンズ・レディースシューズをはじめ、シューケアなどのサービスをご提供いたします。ぜひ、お気軽にお立ち寄りください。

■REGAL SHOES 東急百貨店たまプラーザ店



神奈川県横浜市青葉区美しが丘1-7 東急百貨店 たまプラーザ店2F
電話番号 045-507-7117
営業時間 10:00-20:00
定休日 不定休
2025年3月7日 オープン

■REGAL SHOES a.k.a イオンモール成田店



千葉県成田市ウイング土屋24 イオンモール成田1F
電話番号 0476-33-7266
営業時間 10:00-21:00
定休日 不定休
2025年4月4日 POP UP SHOP としてオープン

新店舗の詳細はこちら



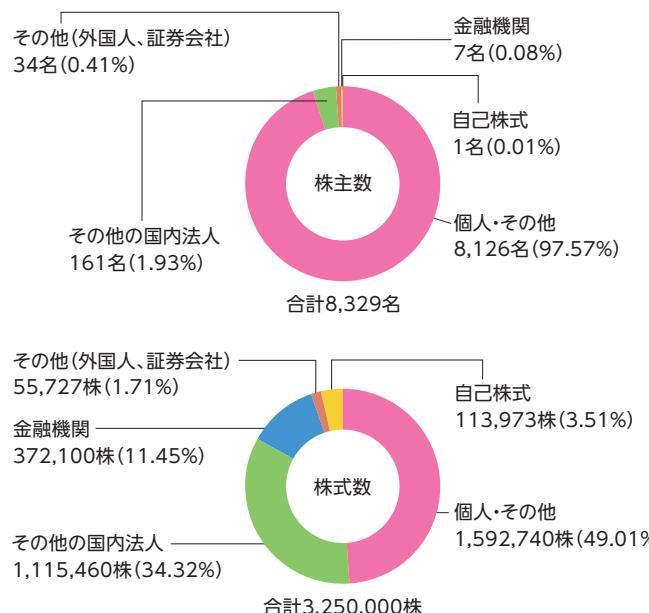
株式情報

株式の状況(2025年3月31日現在)

- 発行可能株式総数 13,000,000株
- 発行済株式総数 3,250,000株
(うち自己株式数 113,973株)
- 株主数 8,329名
- 大株主

株主名	持株数(千株)
株式会社ニッピ	465
平和株式会社	159
みずほ信託銀行株式会社	137
中央建物株式会社	108
リーガル取引先持株会	104
株式会社ダブルエー	100
株式会社みずほ銀行	68
ミツワ産業株式会社	59
株式会社イオスビジネスハウス	50
株式会社三井住友銀行	50

所有者別分布状況(2025年3月31日現在)



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年の3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 剰余金の配当 3月31日 (中間配当を行う場合は 9月30日)
公告方法	電子公告 https://www.regal.co.jp/shoes/c/c9001/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。
上場証券取引所	東京証券取引所
単元株式	100株
株主名簿管理人 特別口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社
同連絡先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-288-324 (フリーダイヤル) (土・日・祝日を除く9:00~17:00)
電子提供制度について	https://www.regal.co.jp/w_info/digital_220913 上記URLにアクセスして詳細をご確認ください。

単元未満株式をご所有の株主さまへ

ご所有されている株式のうち、単元未満株式につきましては、市場で売買することができませんが、ご希望により買増し又は買取りの請求をしていただくことにより、市場で売買可能な単元株式にすることができます。

(例) 120株をご所有の株主さまの場合

- ↑ 80株を買増請求して200株にする。
- ↓ 20株を買取請求して100株にする。

詳細につきましては、口座を開設されているお取引証券会社等にお問い合わせください。なお、特別口座にて株式をお持ちの株主さまは、特別口座管理機関のみずほ信託銀行にお問い合わせください。

株主優待制度のご案内

年1回、3月31日現在の株主さまに対し、「株主ご優待券」を以下の基準により贈呈いたします。

「株主ご優待券」は、定時株主総会終了後に発送しております。

贈呈基準	所有株数	1回当たりの贈呈枚数
	100株以上 300株未満	5,000円券1枚
	300株以上 500株未満	5,000円券2枚
	500株以上	5,000円券3枚
ご利用方法		・「株主ご優待券」は当社が運営する小売店舗（一部店舗除く）でご購入代金のお支払いとしてご利用いただけます。 ・「株主ご優待券」のみのご利用の場合は、釣銭のお支払い及び現金とのお引き換えはできません。
有効期限	発行から翌年6月30日までの1年間	

会社情報

会社の概況(2025年3月31日現在)

- 設立 1902(明治35)年1月21日
 - 本店所在地 〒279-8553 千葉県浦安市日の出2-1-8 047(304)7050(代表)
 - 資本金 5,355百万円
 - 事業内容 紳士靴、婦人靴、その他各種靴の製造、販売、修理
 - 従業員数 158名(連結 834名)
 - 事業所 本店 大阪支店
 - 当社ホームページ <https://www.regal.co.jp/>
- ## 沿革
- 1902(明35)年 1月 機械靴の製造、販売を目的とし、東京市京橋区鎌屋町(現 東京都中央区銀座)に「日本製靴株式会社」を設立。
- 1903(明36)年 2月 本店を東京府南足立郡千住町中組(現 東京都足立区千住橋戸町)に移転。同所に本社工場を新設し、同年5月軍靴の生産、販売開始。
- 1945(昭20)年 10月 終戦により民需靴に全面転換。主にグッドイヤーエルト式製法で紳士靴の生産、販売開始。
- 1958(昭33)年 8月 わが国で初めてダイレクトバルカナイズ式製法を導入。1960(昭35)年より同製法による安全作業靴の生産、販売開始。
- 1961(昭36)年 11月 米国ブラウン社(現 クラレス社)とリーガル・シューに係る技術導入契約を締結。「リーガル」ブランド各種紳士靴の生産、販売開始。
- 1970(昭45)年 10月 REGAL SHOES1号店を東京駅八重洲口に出店。
- 1972(昭47)年 1月 「リーガル」ブランド婦人靴の生産、販売開始。
- 1973(昭48)年 9月 REGAL SHOESフランチャイズチェーン事業開始。
- 1990(平2)年 4月 米国ブラウン社(現 クラレス社)より「リーガル」ブランドの商標権を取得。
- 10月 社名を「株式会社リーガルコーポレーション」に変更。
- 12月 株式を店頭登録。
- 2004(平16)年 12月 ジャスマック証券取引所(現 東京証券取引所)に株式上場。
- 2005(平17)年 7月 中国上海市に「上海麗格鞋業有限公司」を設立。
- 9月 「リーガル」ブランドの海外1号店を中国上海市に出店。
- 2006(平18)年 10月 香港に海外調達の拠点として「香港麗格鞋業有限公司」を設立。
- 2008(平20)年 4月 中国江蘇省に海外生産拠点として「蘇州麗格皮革制品有限公司」を設立。
- 2010(平22)年 8月 本店を千葉県浦安市に移転。
- 2012(平24)年 9月 紳士靴ブランド「シェットランドフォックス」1号店を出店。
- 2016(平28)年 6月 紳士靴ブランド「ケンフォード」1号店を出店。
- 2017(平29)年 9月 大阪支店を大阪市中央区に移転。
- 2019(平31)年 4月 販売会社3社(「株式会社フィット東日本」、「株式会社フィット近畿日本」、「株式会社タップス」)を統合し、商号を「株式会社リーガル販売」に変更。
- 小売会社である「株式会社ニッカ」の商号を「株式会社リーガルリテール」に変更。
- 2022(令4)年 4月 東京証券取引所スタンダード市場に株式上場。
- 2023(令5)年 4月 「株式会社リーガルリテール」を存続会社とし、小売子会社2社(「株式会社リーガルリテール」、「東北リーガルシューズ株式会社」)を統合。